

みどりの奨励賞受賞～多良峡もみじ少年団～

平成26年7月23日（水）、第23回緑の少年団全国大会において、大垣市上石津町の多良峡もみじ少年団が「みどりの奨励賞（全国緑の少年団連盟会長賞）」を受賞しました。

現在、全国では3,536団、約32万8千人の緑の少年団が活動しており、これらの活動状況や成果を発表するため、毎年、「全国緑の少年団発表大会」が行われています。

今年度、多良峡もみじ少年団が、釜津田自然愛護少年団、石岡市吉生小学校緑の少年団、桜江小学校緑の少年団、福平中緑の少年団とともに、「みどりの奨励賞（全国緑の少年団連盟会長賞）」に選ばれました。



多良峡もみじ少年団による活動発表の様子



みどりの奨励賞授与の様子



みどりの奨励賞を受賞した少年団の皆さん



岐阜県みどりの少年団連盟会長
（左から2番目）

今回受賞した緑の少年団を代表して多良峡もみじ少年団が、活動内容を発表しました。その内容は、星空観察会の実施、町内一斉清掃、多良峡もみじ植栽イベントへの参加、江戸時代から残る日向松のコモ巻による害虫駆除などでした。

表彰式典では、多良峡もみじ少年団の立木智子さんと、小川蘭さんが、全国緑の少年団連盟の谷福丸会長から賞状と副賞を受け取りました。

また、大会のオープニングでは、参加した少年団の団旗とともに、岐阜県みどりの少年団連盟旗、岐阜県旗、全国緑の少年団連盟旗の入場が行われました。